

## 平成 28 年度「スラブ・ユーラシア地域(旧ソ連・東欧)を中心とした総合的研究」に関わる「共同研究班」研究報告書

平成 29 年 4 月 14 日現在

研究課題名	スラブ・ユーラシア地域における「ポストネオリベラル期」の経済政策比較		
担当者	氏名		所属機関・職
	1	仙石 学	スラブ・ユーラシア研究センター・教授
	2	田畑伸一郎	スラブ・ユーラシア研究センター・教授
班員	氏名		所属機関・職
	佐藤 嘉寿子		帝京大学・助教
	専門とする研究分野		
	ハンガリー経済・社会保障制度		
研究テーマ			
ハンガリーの年金制度改革			
班員	氏名		所属機関・職
	松澤 祐介		西武文理大学・准教授
	専門とする研究分野		
	中欧経済(特にチェコ・スロバキア)		
研究テーマ			
中欧諸国の金融政策・金融制度、経済政策			
班員	氏名		所属機関・職
	松本 かおり		神戸国際大学・准教授
	専門とする研究分野		
	ロシア社会学		
研究テーマ			
ロシア社会における医療			

## 研究成果の概要

班全体としては研究会を 2 回実施した。10 月には科研費「ポストネオリベラル期における新興民主主義国の経済政策」と合同で、ブラジルにおける家族手当及び韓国の年金制度改革に関する 2 件の報告による研究会を京都大学地域研究統合情報センターにおいて実施し、ネオリベラル的な政策と普遍的な家族手当の関係、および年金運用の市場化の功罪などが議論された。2017 年 1 月には上に加えて科研費「ユーラシア地域大国(ロシア, 中国, インド)の発展モデルの比較」とも共催したワークショップ「ユーラシア地域大国と新興市場の経済と社会」を西南学院大学(福岡)において実施した。ここでは担当の仙石が「ポーランドにおける財政規律」と題した報告で、ポーランドにおける 1997 年の憲法による財政規律の導入以後のポーランドの財政規律の変遷についての報告を行った他、班員の松本が「ロシアの医療従事者の社会的地位の変化について」と題した報告で、医療分野はほぼ国立のままであるにもかかわらず、国家支出

## 研究成果の概要(続き)

の削減により医療費は高騰しているという状況にあることを示し、松沢は「チェコとスロバキアのネオリベラリズム」という報告で市場経済化以後のチェコとスロバキアの経済のネオリベラル化およびその揺り戻しについての議論を行い、また佐藤は「ハンガリーの年金制度改革とその後の変遷」という報告で、「ネオリベラル期」から「ポストネオリベラル期」への変化の中でのハンガリーの年金制度の変化に関する議論を行った。

共同研究班員の個別の活動は、以下の通りである。

・仙石：以前から継続してきた京都大学地域研究統合情報センターのプロジェクトとの合同で、ポストネオリベラル期の新興民主主義国の経済政策に関する論文集を刊行し、また12月のセンターのシンポジウムにおいて、“Coping with the declining birthrate: comparing Eastern Europe with Japan”と題する報告を行った。

・田畑：ロシアの経済政策に関する研究を継続した。スラブ・ユーラシア地域ではないが、中国やインドを念頭に置いて、とくに国家セクターの改革、イノベーションの促進、地域の開発などをめぐる政策の比較を行った。

・佐藤：共同研究班の経費により、8月に北海道大学スラブ・ユーラシア研究センターにて調査を行い、ハンガリーの年金制度の動向について確認し、また2017年3月にハンガリーでの調査、およびハンガリー科学アカデミーや中央統計局人口研究所の研究者らとの意見交換を行った。

・松澤：共同研究班の経費により、2017年3月にドイツ・チェコ・オーストリア・イタリアにおいて、チェコおよびスロバキアの経済政策、年金制度、交通政策、中小企業育成政策などに関する資料収集や意見交換を行った。これとは別に、5月にはチェコでのコンフェレンスへの参加、8月にチェコ国立銀行での調査も実施している。

・松本：今年度は上の報告を実施し、現在これを論文として取りまとめている段階である。共同研究班の経費での調査は、2017年度を予定している。

## 主な発表論文等(雑誌論文、学会発表、図書 等)

仙石学編『脱新自由主義の時代?—新しい政治経済秩序の模索』京都大学学術出版会、2017年

田畑伸一郎「ロシア経済の変動:新しい成長モデルの模索」『比較経済研究』53巻2号(2016年6月)。

松本かおり「ロシア社会における医療従事者の地位——2000年～2010年の時系列調査の結果を通じて」『ロシア・ユーラシアの経済と社会』1010号(2016年11月)。

松澤祐介「チェコの年金制度」『年金と経済』35巻1号(2016年4月)。

松澤祐介「EUの東方拡大と運輸・交通サービス(2):中欧諸国の鉄道改革」『西武文理大学サービス経営学部研究紀要』30号(2017年7月刊行予定)。

## 当該研究活動を基に応募中の研究プロジェクト(科研費等)

なし(現在実施中の科学研究費補助金事業「ポストネオリベラル期における新興民主主義国の経済政策」および「ユーラシア地域大国(ロシア、中国、インド)の発展モデルの比較」と連携しているため)

※枠を調整することは構いませんが、ページは追加しないでください。